

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
462250	鹿児島県	始良市	都市 II-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			89.8%	89.9%
電話交換			94.0%	92.8%
公用車運転			90.8%	88.6%
し尿収集			100.0%	98.2%
一般ごみ収集			98.7%	97.5%
学校給食(調理)			92.9%	72.5%
学校給食(運搬)			98.6%	91.2%
学校用務員事務	○	原則退職不補充とし、外部委託化を検討する。	49.3%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.3%	97.8%
調査・集計			100.0%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置				窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	→	予定時期	—	
BPRの手法を用いた業務分析				委託状況	
取組状況				業務改革効果	
			委託率		
			委託率		

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	40.7%	14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務			
実施予定無し	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。 【人口が5万人未満の団体は回答不要】									
一部の業務については集約を実施している。今後も、庶務事務の集約を検討していく予定である。									
BPRの手法を用いた業務分析				業務改革効果					

類似団体	
実施率	委託率
53.5%	4.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
33.5%	3.3%

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐させている事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	8	6	75.0%	指定管理者料が少額になるため応募が見込めない	0		61.9%	40.1%
競技場(野球場、テニスコート等)	2	1	50.0%	指定管理者料が少額になるため応募が見込めない	0		64.9%	48.4%
プール	0	0			0		77.1%	52.0%
海水浴場	1	0	0.0%	期間限定の開設であり、指定管理者制度の運用に適していない。	0		36.4%	13.7%
宿泊休業施設(ホテル、国民宿舎等)	0	0			0		77.8%	85.0%
休業施設(公共浴場、海・山の家等)	2	0	0.0%	施設改修に伴い、指定管理者制度を見送っている。費用計算を行った後、指定管理者制度を導入予定である。	2	指定管理者制度の導入に向けて調整中である。	77.6%	75.6%
キャンプ場等	2	1	50.0%	再度の指定管理者制度導入に向けて進めている。	0		67.8%	59.2%
産業情報提供施設	20	10	50.0%	指定管理者制度を導入していない施設については、利用頻度が少ない等の背景があり、指定管理者制度に不向きであるため。	3	複合施設化されており、業務上必要である。	67.7%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	40.2%
大規模公園	1	1	100.0%		0		55.8%	44.2%
公営住宅	75	1	1.3%	指定管理者制度を導入する検討に入っている。	0		11.6%	16.2%
駐車場	10	0	0.0%	指定管理者制度を使うことでコスト増が見込まれる。	0		53.8%	37.1%
大規模公園、斎場等	1	0	0.0%	他市町村の状況も踏まえ、指定管理者制度導入に向けて検討中である。	0		47.2%	22.8%
図書館	2	0	0.0%	指定管理者制度導入について、調査・研究を進めるため。	2	指定管理者制度導入に向けて調査研究を進めるため。	25.3%	20.2%
博物館(美術館、博物館、動物園)	4	1	25.0%	指定管理者料が少額になるため応募が見込めない	2	専門性の高い施設であり、指定管理を行っても応募が見込めないため。	31.8%	28.1%
公民館、市民会館	21	1	4.8%	一部の公民館施設が指定管理者制度に馴染まず、直営管理を旨の高度の調査・研究中である。	6	出張所の機能を有している施設であることから直営で管理している。	32.8%	22.8%
文化会館	1	1	100.0%		0		72.0%	51.5%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	6	2	33.3%	指定管理者料が少額になるため応募が見込めない	1	指定管理者制度導入について、調査・研究を進める。	37.9%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	74.7%
介護支援センター	1	1	100.0%		0		76.2%	49.0%
福祉・保健センター	9	4	50.0%	保健事業の推進にあり、直営が望ましいと考えられる施設であるため。	1	施設内が関係職員の勤務場所となっているため。	60.9%	53.0%
児童クラブ、学童館等	0	0			0		21.7%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	
		自治体クラウド		
		単独クラウド		○

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
82.6%	31.4%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
41.4%	56.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定		→	策定予定時期
-----	---	---	------	--	---	--------

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

統一した基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)			
作成済	○	→	作成完了予定年度

【参考】	
類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
80.2%	85.8%

(注1)統一した基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体